

校長室だより第 12 号（令和 7 年 6 月 16 日）

6 月 13 日（金）に「げんき交流会」に参加してきました。

「げんき交流会」は千葉市の特別支援学級や特別支援学校の児童・生徒と保護者が千葉ポートアリーナに集い、他校の子どもたちと交流したり、保護者同士で情報交換をしたりする行事です。歴史は古く、今年で 61 回を数えます。つまり、小倉小学校が創立される 1 年前から始まっていたのです。

開始当初は小・中合同で行っていましたが、特別支援学級を設置する学校が増えたため、小学校と中学校は別の日に行い、さらに小学校は 6 つの区を 2 つに分け 3 区ずつ隔年で行います。

今年は若葉区（ほかに緑区・中央区）の順番です。

3 つの区から約 700 人の子どもたちが集まり、保護者や教師を合わせると約 1500 人となりました。

「げんき交流会」のメインはボッチャ大会なのですが、その前に開会式が行われます。今年は、つばさ学級の代表児童 2 名が、選手宣誓を行うことになっています。「1500 人の前で彼らはできるだろうか。」と私のほうが緊張してしまいましたが、代表児童 2 名は立派に選手宣誓をやり遂げました。

主催者として千葉市教育委員会の教育長が中央に着席していました。選手宣誓が終わった 2 人は、なんと教育長とハイタッチをして戻ってきました。私でも教育長とハイタッチなどできないというのに。さすが、つばさ学級の代表児童 2 名でした。

落ち着いた雰囲気の中で開会式は進み、レクをしたり、ダンスを踊ったりした後、ボッチャ大会が始まりました。フロアには 24 面のボッチャのコートが作られ、それぞれのコートで熱戦が繰り広げられました。

本校のつばさ学級からは、2 チームがエントリーされました。思い通りに投

げられたり、うまくいかなかったり、勝ったり、負けたり、一喜一憂しながら楽しくボッチャ大会を行いました。

子どもたちの頑張りや勝利を喜ぶ様子、そしておうちの人といるときには甘えん坊となる姿も見ることができました。

もちろん、普段会うことができない他校の友達と交流できたことも良かったです。個人的なことになりますが、前任校の子どもたちとの再会もうれしかったです。

「げんき交流会」はとても素敵な時間でした。次は2年後です。5人いる4年生が6年生になる年です。ボッチャがすごく強くなっているかも！今からとても楽しみです。